

広報

きほく

2007. 8



～森がすくすく、川がいきいき、人が元気～

【No.032】



主な内容

- 第2回鬼北町議会定例会概要 …… P 2～7
- 町政NEWS …… P 8～11
- まちの話題・スポーツ大会結果 …… P 12～14
- シリーズ健康増進計画③ …… P 15～17
- みんなの広場 …… P 18～19
- くらしの情報・町民カレンダー …… P 20～23

鬼北町議会定例会



平成19年第2回鬼北町議会定例会が6月27日に開催されました。一般質問に続き、請願3件、議案9件、発議1件、意見書1件、同意1件、諮問1件、承認2件が提出されました。主な内容は次のとおりです。

請願

- ▼労働法制の拡充の意見書採択を求める請願について
- ▼公共サービスの安易な民間開放に反対し、国民生活の「安心・

安全」の確立を求める請願について
「核兵器全面禁止・廃絶国際条約締結を求める意見書」採択についての請願について

議案

- ▼鬼北町特別職の職員で非常勤のもの報酬等に関する条例の一部を改正する条例について
- ▼辺地に係る総合整備計画の一部変更について
- ▼町営土地改良事業（かんがい排水・父野川中地区）の施行について
- ▼町営土地改良事業（かんがい排水・生田地区）の施行について
- ▼町営土地改良事業（農道整備・新田地区）の施行について
- ▼工事請負契約（泉小学校大規模改造工事）の締結について
- ▼契約の方法 指名競争入札契約の金額 8千610万円
- ▼契約相手方
鬼北町永野市22-1
愛媛建設株式会社
代表取締役 坂本信哉

▼平成19年度鬼北町一般会計補正予算（第1号）について
2億9千880万円を追加し、

歳入歳出予算の総額を65億9千590万円としました。
▼平成19年度鬼北町用品調達特別会計補正予算（第1号）について
179万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を2千799万8千円としました。

▼平成19年度鬼北町老人保健特別会計補正予算（第1号）について
141万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を18億6千265万7千円としました。

発議

▼鬼北町議会等公印規程の一部を改正する訓令について

意見書

▼WTO・FTA交渉等に関する意見書（案）について

同意

▼鬼北町消防委員の選任について
井上 博（清延）
福原 良夫（国遠）
清家 茂（下大野）

諮問

▼鬼北町人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

中岡 愛子（芝）
松浦 昭（小松）

承認

▼町長の専決処分（鬼北町条例の一部を改正する条例）の承認について

▼町長の専決処分（鬼北町国民健康保険条例の一部を改正する条例）の承認について

常任委員会委員の選任

次のおり選任されました。

【総務常任委員会】

委員長 松浦 司
副委員長 坂本 勇
委員 井上 博
委員 程内 哲雄

委員 松本 功
委員 坂本 末光

【厚生文教常任委員会】

委員長 松田 八重子
副委員長 清家 茂

委員 山本 重夫
委員 山本 勤

【産業建設常任委員会】

委員長 山崎 保
副委員長 福原 良夫

委員 稲垣 伸雄
委員 程内 覚

委員 山本 悟

議会運営委員会委員の選任

次のおり選任されました。

委員長 山本 勤
副委員長 山崎 保

委員	松浦 司
委員	井上 博
委員	程内 哲雄
委員	清家 茂
委員	松本 功

一般質問

(概要をお知らせします)

山本 勳 議員

新町建設計画と長期総合計画の符合性について

町長 長期総合計画は、新町建設計画をベースとして策定している。新町建設計画のコンセプトである「森がすくすく、川がいきいき、人が元氣」の標語についても、長期総合計画でのまちづくりの将来像として受け継いでいる。

鬼北町総合開発計画審議会の開催と審議について

町長 審議会委員の任期は、鬼北町総合開発計画審議会規則第3条で、「当該計画に係る審議が終了したときまで」と規定されており、計画策定後は同審議会での審議は行っていない。ただ、この会に代わる組織として合併特例法に基づき、旧町村単位に広見地区、日吉地区地域審議会がそれぞれ定期的に開催され、建設計画の進捗管理についてご意見をいただいている。

行政改革推進審議会と集中改革プランの達成状況について

町長 「鬼北町行政改革推進審議

会」は、鬼北町附属機関設置条例第2条の規定に基づき、「町政に優れた識見を有する者」の内から10人の委員を平成18年3月1日から平成21年2月28日までを任期とし任命している。審議会の構成は、男性6人、女性4人、年齢区分では40代1人、50代2人、60代5人、70代2人で旧広見町から6人、旧日吉村から4人、職業は、農林業、商工業、元議会議員、元教員等となっている。会議は、平成18年3月に開催し、「鬼北町行政改革大綱」、「鬼北町人材育成基本方針」、「鬼北町定員管理適正化計画」および「鬼北町集中改革プラン」等について検討いただいている。

平成17年度に集中改革プラン5ヶ年計画を策定し、目標の平成21年度に向け、実効性を確保すべく努力している。平成18年度における集中改革プランの達成状況等の報告は、決算書が作成される9月以降に「鬼北町行政改革推進本部」および「鬼北町行政改革推進審議会」を開催し、審議・検証と合わせて、ご意見を聴取したいと考えており、その後、議会へ状況等を報告する。

平成18年度決算統計の決算分析指標等について

町長 現在担当課で集計中であり、今の時点ではなんとも申し上げようがないが、実質収支、単年度収支、実質単年度収支ともに黒字決

算となっており、大幅な財政指標の悪化は想定していない。平成18年度決算では、庁舎建設基金に3千万円、財政調整基金に1億円の積み立てをしており、苦しい財政事情のなかではあるが、計画的な財政運営が確保できていると思っ

事務事業の再編整理、組織機構改革について

町長 以前から業務の実態と住民の利便性等を考慮しながら組織機構の見直しを実施している。旧来からの縦割り体制は、組織の弾力性や即応性を阻害するといわれており、当町においてもそれらを払拭すべく努力している。国の方針にそった組織機構の見直しを推進するためには、人材の確保と職員資質の向上が重要であるとの認識のもと、「鬼北町人材育成基本方針」に適合した研修の機会を供与している。また、鬼北町発足と同時に「鬼北町提案制度要綱」を制定しており、職員の多様な能力を引き出し、創造性豊かで意欲あふれる職員の育成に努めている。

職員の定員適正化について

町長 本町の条例定数は227人であるが、実質職員数は平成19年4月1日現在、188人となっている。人口規模、産業形態を同じくする類似の団体と比較して、部門毎には多少の差はあるが、総体的に職員数が少ないから適正化が

図られていると言うことにはならず、鋭意努力している。小規模自治体でも行政としての業務範囲は、大規模自治体と変わることはなく、行政の需要と供給のバランスあるいは住民ニーズの多様化などにより、適時職員数の流動化を見込む必要がある。現在の職員数が適正であると明言はできないが大きく乖離しているとは思っていない。「退職待ちの数値ではないか」とのご指摘については、ここ数年の動きとして、定年退職者よりも自己都合による退職者が増えている状況であり、戦力的に苦慮しながらも、採用を控え、組織の再編や人事の刷新などを駆使し、事務事業を推進している。ご理解いただきたい。

退職金制度について

町長 退職金の支給は、「愛媛県市町総合事務組合」からの支払いとなっており、他の機関・団体等からの支払いは皆無である。「退職金積立金に不足額が生ずることはないか」とのご質問については、退職者が多い場合は、負担金の額を超えることになるので、退職積立金に不足額が生ずることになる。特別職の退職金は、これまでも答弁をしているが、地方自治法および地方公務員法等に基づいて、愛媛県市町総合事務組合条例により執行しているので、ご理解いただきたい。愛媛県市町総合事務組

合へは、鬼北町での状況を報告し、協議・検討をしていただくよう要請しており、現在、組合事務局で制度等を慎重に精査しながら、対応していただいている。いずれにしても、全国的な流れの中で、避けて通れない事案であると認識しており、当町としても、今後とも、組合を構成する団体との協調を図りながら、住民の方にも十分ご理解していただける「退職金制度のあり方」について、協議・検討して行きたいと考えている。

国・県補助事業および起債のあり方について

町長 平成17年度普通会計決算において、歳入総額に占める自主財源（町税、使用料、手数料、財産収入など）は、14億5千400万円、19・7%となっている。これに対して、国庫支出金は、4億7千735万円、6・53%、県支出金は6億3千660万円、8・71%、町債は9億8千360万円、13・46%となっており、これら国、県支出金と起債の合計は、歳入総額の実に28・7%を占めている。これらの財源は、地方自治の本旨として「住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担うものとする」本町にとつては、長期総合計画に示している種々の政策を推進する上で、非常に重要な財源となっている。自主財源が乏しく、ぜい弱な

財政基盤の本町においては、今後、国、県の補助事業の内容を精査の上、各種施策の具現化に取組んでいく所存である。

第3セクターへの支援について

町長 公益性を重視するか、営利性を重視するか、その法人の性格の違いから行政支援のあり方も異なる。今後、法人の性格および設立の目的に沿って支援するとともに、経営の合理化に努めるよう指導していきたい。

第3セクターの外部監査員について

町長 株式会社「森の三角ぼうし」および社団法人「鬼北町農業公社」は、監査役、監事それぞれ2名の内、1名について組織外から税理士が選任されている。就任年月日は、株式会社「森の三角ぼうし」が平成18年5月26日、社団法人「鬼北町農業公社」が平成18年5月30日である。

グリーンファーム安森の整理について

町長 現在、会社法に基づき株主総会で解散が決議された平成18年6月21日から平成19年6月20日までの1年間について「清算事務年度の決算」がなされている。

公的施設の有効活用、指定管理者制度の運用、点検および事故等への対応について

町長 保育所では、職員が日常的に点検し、必要に応じ修繕や使用停止、撤去等の措置を講じている。小学校では、毎月学校の先生が点

検を実施している。公民館で唯一、遊具を管理している愛治公民館では、年に2回職員が点検等を実施している。三島グラウンドの遊具は、平成18年度に点検し、使用に堪えない遊具は撤去した。集会所等に設置されている遊具は、区長さん、組長さんを中心とした地域住民の方々の協力により管理をしていた、だいたい。いずれにしても、危険なものはずべて撤去の方で対策を講じていきたい。鬼北総合公園は、平成18年度から広域事務組合の管理となっているが、今後、指定管理者制度の導入はもちろぬ、維持管理全般について広域事務組合と協議していきたい。

程 内 覚 議員

鬼北町役場日吉支所の利用について

町長 合併の際にも、空きスペースの有効利用について協議・検討したが、一部を除き大部分が具体的な結論が出ないまま現在に至っている。この内、旧の議場については、議場としての役割が不要となったので、平成17年度に県の合併支援事業により、ステージ付きの小ホールとして改装し、住民等の文化活動の場として利用している。日吉地区の中心的な役割を備えた公的施設であり、今後の有効活用については、日吉地区地域審議会を中心に、地域の皆さんの意見や要望を聴取しながら、明確な

方向性を見いだしたい。
頑張る地方応援プログラムへの取り組みについて

町長 この制度の目的は、「やる気のある市町村が、自由に独自の施策を展開することにより、“魅力ある地方”に生まれ変わるよう、市町村独自のプロジェクトを自ら考え、前向きに取組む市町村に対して、地方交付税による財政支援を講じる」ものである。このため本町においても、2件の独自のプロジェクトを立ち上げ、「頑張る地方応援プログラム」に積極的に取り組むことにより、厳しい財政事情に対応したいと考えている。その内の1つが、「地球に優しい住宅団地の整備」プロジェクトの取り組みであり、近永アルコール工場跡地に整備計画中の住宅団地で、地元木材の利用促進、太陽光発電システムの推進、えひめAI-1の普及などの施策を展開することによって、環境に優しい住宅団地の整備を目指そうとするものである。

消防団の現状について

町長 消防団条例で定員を567名と規定しているが、現在499名の実員数で68名の定員割れとなっている。三島地区は、81名の定員が確保されているが、その他は、本団を含め定員割れとなっている。団員は、年齢層もばらばらで、21歳から58歳までの団員がいるが、20歳代12%、30歳代が34%、40歳

代が41%、50歳代が12%で、平均年齢は40・02歳となっている。町内の若者の居住状況を考察して、今後、大幅な増員につながる要素は少ないのではないかと思われる。若年層の確保が難しいことから、消防団OBなどによる「機能別消防団員等の確保」を検討している。消防団詰所における団員の駐車状況については、全ての詰所に駐車場が整備されているわけではなく、遠方の団員は車を利用しては、歩道上への駐車に起因する災害への可能性は否定できないが、現状の出勤状況を勘案すると、そのため、駐車場の整備は財政的にも難しい状況にある。今後消防団幹部会等を通じ、モラルのある駐車を指導していきたい。

自主防災組織の結成状況について

6月1日現在、19組織、1,616世帯が加入しており、31・4%の組織率となっている。現在、大宿、下大野、小松、小倉地区でも結成に向けた話し合いが進んでおり、それらが結成すれば、結成率は42%程度に上昇するが、それでも県の平均を下回る状況である。引き続き各種会議などの機会をとらえ、未結成地区には積極的な呼びかけをしていきたい。

三島橋周辺の整備について

町長 三島橋は、橋桁の塗装ぬり替え工事を平成13年度に実施し、橋の安全対策を講じたところである。町道に架かる20m以上の橋は、

平成25年度までに、国庫補助である臨時交付金事業で「道路橋・長寿命化修繕計画の策定事業」を実施して、定期点検・日常的な維持管理に加え、最も効率的・効果的な修繕を計画的に実施することで、橋りょうの長寿命化を図り、修繕や架け替えに係る費用を大幅に削減することとしている。今後、この事業により、維持管理、修繕、架け替え計画を立てることとしている。

平成17年の台風の豪雨による浸水被害の報告が地元からあり、宇和島地方局に土砂の撤去を申請しているが、土砂が大量であるため、予算の目処が立っていないとのことである。橋や農地を守ることも大切なことであり、今後の河川改修計画に配慮していただくよう県の担当課に要望する。

自動体外式除細動器（AED）設置について

教育委員長 愛治診療所、三島診療所、日吉診療所のほか広見体育センター、B&G海洋センター、

鬼北総合公園、日吉トレーニングセンターの各運動施設に設置しており、危機管理の面からも配備は必要であると認識している。小・中学校には未設置であるため、今後は講習会や啓発と併せて、順次AEDを配備していきたい。

診療所の運営について

町長 日吉診療所の入院部門を18年度限りで休止せざるを得ない状況となったが、医師が赴任しやす

い環境整備、関係者の懸命な医師確保により、何とか後任医師の赴任を得、外来診療については従来どおりの診療を継続することができている。昨今の「新医師臨床研修制度」の発足や診療報酬の改定等により、全国的に医師不足に拍車がかかり、当町のような過疎地にあつては、一段と厳しい経営や運営を強いられている。高齢化率の高い過疎地にあり、保健・医療・福祉の総合的なサービスの提供と地域に密着した医療を確保するためにも、へき地診療所の果たす役割は大きく、診療所の必要性を痛感している。しかし、医療を提供するには、核となる医師の配置があつてこそ可能なものであり、地域医療の充実を図るためにも、今、最重要課題である医師の確保について、県等関係機関の支援・指導を受けながら、関係者が一丸となつて取り組んでいる。

横山 二一 議員

出目地区の防水対策について

町長 現場は、水路が住宅の間をクランク状に曲がった状態となつていて、水の流れを阻害しており、平坦な地形のため河川までの水はけが悪く、台風などの集中豪雨には、一時浸水被害が発生することが予想される。

一昨年、愛媛県が国道320号線と町道出目日本町線との交差点付

近にある「横断暗渠」と「集水桝」を排水処理能力の高い、大きなものに改良したので、これによりこの付近の排水は以前より改善するものと思つている。河川でない水路の改修は、農業用を除き改修事業に対する補助金はなく、地元財源での改修となるので、今のところ困難である。

節安ふれあいの森の経営の見直しについて

町長 これまで旧日吉村の山岳レクリエーション施設として地域住民の方々に愛され、親しまれてきた施設であり、その思いからも存続していきたいと考えているが、存続するには、厳しい町財政事情の中での、経営の見直しが必要である。見直しにあつては、たとえ不採算部門であつても雇用の場の確保や、賑わいによる地域活力の醸成など、広い面での判断が必要だと思つている。このように総合的な面から経営の見直しを検討した結果、経営赤字の大半を占めるりんご園を休園とし、「体験学習施設」、「簡易宿泊施設」および「そうめん流し」に重点を置き、夏季シーズン等に限定した施設利用に経営改善を図り、存続していきたいと考えている。

成川溪谷休養センターの経営状況について

平成16年の災害により利用者が減少していたが、接客サービスの向上、好評な料理、新しいサービ

スの提供など、現場職員の努力により、利用客が増加している。ご質問の人員体制の整備については、経営を大きく左右することであり、今後、指定管理者制度の導入を含めて検討していきたい。

日吉ふれあい農園の運営について

現在、コテージ付き農園が6区画、農園のみが7区画、共に全てご利用をいただいている。松山市や宇和島市の利用者が多く、すでにジャガイモ・トマト・イチゴなどいろいろな野菜を植え付けられている。栽培について初めての方もおられるので、指定管理者である日吉産地が丁寧な指導を行っている。都市住民の方が土とふれあい、野菜・花づくりの体験を通して、農村住民との交流を図っていく事業であるので、これを一つの起爆剤とし地域の活性化に繋げていきたい。

地元自治組織への加入について

町長 行政からの組への加入推進は、平成18年4月号の「広報きほく」で推進内容の記事を掲載し啓発を行っているが、やはり地域での呼びかけが一番重要であり、個人的に組に加入できない特別な理由があるのかもしれないが、一般的には組への加入をして、地域との交流も図っていただきたい。勤務の都合などで役員ができない場合や区費・組費等については、組内で協議していただき、お互いが協力し理解しあえるような組織の

構築を図っていくべきではないかと考えている。

国民健康保険税、介護保険料について

町長 本町の国保税滞納世帯18世帯5・63%、資格証明世帯5世帯0・15%、短期保険証世帯39世帯1・17%である。一世帯当たりの国保税は、12万3千734円、1人当たり6万6千120円である。

国保税の減免は、災害等により生活が著しく困難となった者またはこれに準ずる者と認められる者、貧困により生活のため公私の援助を受ける者またはこれに準ずる者と認められる者、ほか特別の理由があると町長が認める者等が該当し、国保税の減免を受けようとする者は、減免を受ける事由を証明する書類を申請書に添付して、町長に提出するようになっていく。詳細については、国保税条例第14条に規定している。なお、平成17年1月1日以降現在までの減免実績は2件である。

現在の国保税2割軽減申請書は、合併当初近隣市町等を参考にシステム導入業者と協議して作成したものであり、住民に分かりにくい部分も見受けられるので、先進地事例等を参考にシステム導入業者と現在変更に向け協議中である。7割・5割軽減については、申請の必要はない。

国保税・介護保険料とも所得を

基準に算定しており、定率減税廃止による増税等はない。なお、18年度から2年間、税制改正に伴う激変緩和措置を国保税・介護保険料とも設けている。

教育の諸問題について

教育委員長 今年度から毎週土曜日に「子ども電話相談室」を開設し、子どもの悩み事相談に対応しているが、現在まで相談件数は0件となつている。相談が皆無ということは結構なことだが、設置方法や周知方法について検討の必要性を感じている。命を大切にするといふ問題は、各学年を通じ、いじめ問題や人権教育を含めた中で指導している。食育指導については今年度、日吉小学校を事業主体に「学校給食調査研究事業」を実施する予定である。学校給食への地元生産物の活用を推進するため、地元生産者、関係機関が連携し、地元生産物の購入システムの構築や生産者との交流を図る事業で、児童生徒が地場産業に興味関心を高める食育教育に取り組んでいる。

坂本勇紀 議員

自主防災組織の進捗状況について

町長 県内の平均の結成率は6月1日現在で69・2%であり、当町の順位は19位となっている。ただし、自主防災組織の結成については、県の指導では代表者と連絡網があれば自主防災組織として認めるといふ考えであるが、当町とし

ては、自主防災という目的をもつた主体性ある組織として、有事の際に実際に活動できることを目指して結成している。

医療制度改革法案への対応について

町長 当町は、少子高齢化が急速に進み、一人暮らしの高齢者の方が増加しており、平成19年4月現在では、546人の高齢者の方々が一人暮らしをされている。これらの方々をはじめ高齢者の方々が、住み慣れた地域で健康で安心して暮らしていくには、効率的で最適な保健・医療・福祉の一体的な在宅サービスを提供していくことが必要である。それには、対象者一人ひとりについて、在宅ケアチームを組織し、地域社会全体で取組む総合的なケアシステムの構築を進めるとともに、誰もが安心して暮らせる福祉コミュニティづくりを推進していかなければならないと考えている。

現在、北宇和病院、南愛媛病院との連絡会と地域ケア会議を定期的に開催し、医師、看護師等との情報交換を行っており、今後、今年度開設した地域包括支援センターを中心として、医師、保健師、介護支援専門員、民生委員、訪問看護師等が情報を共有し、連携して高齢者を包括的に支援していく地域包括ケアシステムの構築を図り、町民の方々が安心して暮らせるまちづくりを推進したい。

若者の参画による少子化対策、結婚問題について

町長 平成17年3月に、保育所や小中学校保護者等子育てをされている方々のご意見も伺い、次世代育成支援地域行動計画を策定している。現在、保育所では、生後6ヶ月以上の乳児を預かる0才児保育やいのこり保育を実施するとともに、保健師等による乳幼児対象の育児相談や親子教室を開催し、子育て支援に努めている。

平成18年度には、町、南予児童相談所、宇和島保健所、警察および民生児童委員により「要保護児童対策地域協議会」を設置し、児童に対する虐待の未然防止と早期対応を図るとともに、保護者に対しての支援・指導を行うなど、児童の健全育成に努めているところである。今後も、子育て世代等多くの皆さんのご意見をお聞きしながら、町独自の少子化対策、子育て支援策について検討していきたい。

「結婚問題」については、合併前の広見町・日吉村で、若者の結婚推進のための委員会を設置して活動をしていたが、合併前に、いずれの委員会も解散している。町の活性化はもちろん社会の維持発展にもつながる重要な問題であるが、町が主体となって取り組むには限界もあるので、今後、組織体制や推進方法等を慎重に協議、検討していきたい。

いじめ問題について

教育委員長 毎月各学校調査により把握しており、今年度は現在までに1件報告があったが、現在その事案については解決している。その他、直接教育委員会に相談・指摘のあった事例はない。いじめ問題や不登校問題についてはブライパシーに配慮しながら学校と緊密な連携を取り、早期に解決するよう対策を講じている。

井上 博 議員

三島町営住宅について

町長 落札価格と業者名は、A棟が1千638万円で有限会社・清家工務店・代表取締役・清家卓也、B棟が1千617万円で善家工務店・代表者・善家量男、C棟が1千575万円で高田工務店・代表者・高田弘、D棟が1千575万円で有限会社・滝平工務店・代表取締役・滝平裕作である。入札参加者は町内の13業者である。今後計画している町営住宅の入札方法は、町内商工業者の育成と振興、町内雇用の確保の観点から、「町内でできるものは町内」という基本方針で入札を実施していきたい。

日吉ふれあい農園の利用者について

町長 新聞・インターネット等で利用者を募集したところ、コテージ付き農園が6区画、農園のみが7区画、全て利用者が決定している。利用者の内訳は、松山市

6人、宇和島市3人などとなっており、松山市を中心に利用していただいている。

農業集落排水施設について

町長 現在、農業集落排水事業と浄化槽市町村整備事業による個別合併浄化槽の設置を実施している。この生活排水処理施設の整備は、全町を対象として、効率的かつ効果的に実施できるよう「下水道化基本構想」を策定し、それと整合をとりながら、計画的に事業を推進している。基本構想の考え方は、人口の密集している地区においては公共下水道とし、農業振興地域内で集落として人家がまとまっている地区（おおむね20戸以上）は、集合処理区域として設定し、農業集落排水事業で整備を行っていくことにしている。その他の地域は、個別合併浄化槽設置を推進していくことにしている。

今後の農業集落排水事業の構想としては、現在までに6地区が整備できているので、残りの集合処理区域である4地区においては、一義的には地元要望の高まりをうけて事業計画を進めていくことになると考えている。

後継者がいなくて人口・戸数が減少している地区や地表勾配等地形条件などの不適により、農業集落排水施設として整備することが効率的・経済的に適さない可能性がある地区においては、個別合併浄化槽との比較検討を行う必要がある

あると考えている。

「これから農業集落排水処理施設の整備を見込んでいる地区も含めて、今後は個別合併浄化槽設置に一本化して推進すべき」とのご提言については、町全域にかかる基本構想の全面的な見直しとなるので、今後、国・県が示すとしている下水道施設整備の指針等に基づき、具体的に検討していきたい。

職員の内訳は、

町長 時折同じようなご意見を聞くことがあるので、職員会や庁議の折に訓辞し、注意を喚起するとともに、職場環境の浄化に向けた意識づけを行っているが、まだまだ感情に流されやすい職員もいるのではないかと危惧している。朝のあいさつの訓練はしてないが、接遇・電話の対応などに関しては、職員研修等を実施し、改善に努めている。今後も、住民をはじめ外部のお客様に不愉快な思いや苛立ちを持たれることのない職場環境づくりに努めるとともに、日常業務の中で、職員全員が心の通った対応や気持ちのよいあいさつができるよう意思の疎通を図っていきたい。

平成20年4月から「後期高齢者制度」が始まります！

町民課 内線214

老人医療費が増大する中、現役世代と高齢者世代の負担を明確化し、公平でわかりやすい制度とするために、75歳以上の高齢者を対象に、従来の老人保健制度にかわり、新しい制度が創設されることとなりました。新制度の主なポイントは、次の4つです。

① 制度の運営は「愛媛県後期高齢者医療広域連合」が行います。
② 75歳以上の方（一定程度の障害がある方は65歳以上）が対象となります。

③ 保険料は広域連合が定め、原則として年金から徴収します。
④ 医療費負担については、一般は1割、現役並みの所得者は3割です。

現在、制度施行に向けた準備作業を進めておりますので、具体的な内容が決まり次第、順次お知らせします。

問い合わせ先

愛媛県後期高齢者医療広域連合

☎ 089・911・7733

または町民課保険年金係

トマト黄化葉巻病の蔓延防止にご協力ください！

産業課 263

県内各地で「トマト黄化葉巻病」という病気が確認されました。本病は伝染力が強く、発生の拡大が懸念されています。農家の方もちろん、家庭菜園でトマト・ミニトマトを栽培している方も、本病の蔓延防止にご協力ください。

病徴

先端の新しい葉が黄色く変色して、縮むように巻き込みます。わき芽にも同様な症状が発生するため、株全体が、萎縮します。被害がひどい場合は実がなくなり、死みます。

対応

本病にかかった株を放置しておくと、タバココナジラミという小さな虫によって、周辺の健全なト

マト・ミニトマトにうつっていきま。そのため、発見したら速やかに抜き取り、土中に埋めるなど適切に処分してください。

詳しくは病虫害防除所、宇和島地方局農政普及課へお問い合わせください。

金属製設備や資材などの盗難防止について

建設課 243

最近、工事に使用する鋼製の仮設用資材が資材置き場から持ち去られる被害や海岸堤防に設置した金属製の扉、公園の車両進入防止柵、道路側溝のグレーチング（網状の鉄製蓋）の盗難被害が県下で発生しています。

愛媛県並びに鬼北町におきましては、皆様の貴重な共有財産である公共土木施設等を良好に維持するため、定期的にパトロール等を実施し、各種施設の管理に努めているところですが、全ての施設を常時監視することは極めて困難な状況です。つきましては、皆様方

におかれましても、公共土木施設等における盗難等被害を発見された場合、あるいは不審な行動をとる者等に気づかれた場合は、ご一報いただきますようご協力をお願いいたします。

連絡先

宇和島地方局建設部

☎ 22・5211（代）

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金について

保健福祉課 612

戦没者等の死亡当時のご遺族で平成17年4月1日において、公務扶助料、遺族年金等を受ける方がいない場合に、特別弔慰金が支給されます。対象となるご遺族の方でまだ請求されていない方は、保健福祉課へお問い合わせの上請求してください。

請求期限

平成20年3月31日(用)

給付内容

額面40万円、10年償還の記名国債

保険証更新のお知らせ

町民課 内線216

国民健康保険の被保険者証が新しくなります

- 1 今お使いの国民健康保険証は、有効期限が平成19年7月31日まではです。平成19年8月1日以降は使用できなくなりますのでご注意ください。
- 2 新しい保険証は7月未までに各世帯へ郵送で送付いたします。7月未までに届いていない場合はご連絡ください。
- 3 修学や仕事の関係で町内に住所を有していない方に交付しておりますが、有効期限は平成19年7月31日までです。8月1日以降も必要な場合は、証明書（在学・在園・入所証明書など）と印鑑を持参のうえ、申請手続きを行ってください。
- 4 社会保険など他の健康保険に加入された方がいるときは、国民健康保険の資格喪失届が必要となりますので、他の健康保険証・国民健康保険証・印鑑を持参のうえ、届出を行ってください。
- 5 国民健康保険税の未納がある場合は、保険証を交付できない場合があります。未納がある場合は早急に納付してください。また、納期限までにお支払いが困難な場合や分割納付などのご相談が必要なときは、税務課課税管理係までご連絡ください。

国民健康保険・老人保健限度額適用・標準負担額減額認定証のお知らせ

町民課 内線216

現在、申請のあった方に交付しております。「国民健康保険標準負担額減額認定証」、「国民健康保険限度額適用認定証」、「国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証」、「老人医療の限度額適用・標準負担額減額認定証」の有効期限は平成19年7月31日までとなっております。

引き続き交付を希望される場合は、再度申請が必要となっております。

近永アルコール工場跡地 分譲団地の名称を大募集！

企画財政課 内線271

応募規定 次の①～⑥をご記入のうえ、はがきまたは応募用紙を郵送いただくか、鬼北町役場町民課・日吉支所・各公民館（好藤・愛治・三島・泉）に置いてある応募用紙にご記入のうえ、応募箱に入れてください。
①分譲団地の名称、②名称の理由、③郵便番号、④住所、⑤氏名、⑥電話番号

※応募用紙は鬼北町ホームページからもダウンロードできます。応募点数の制限はありませんが、お一人で同じ名称の複数応募は不可となります。

応募資格 不問
応募締切 8月31日（金）※当日消印有効
応募先 〒798-1395 愛媛県北宇和郡鬼北町大字近永800番地1 鬼北町役場企画財政課（鬼北土地開発公社）

発表 9月下旬（予定）鬼北町ホームページ、広報きほく（予定）

各賞 採用された方の中から抽選で1名様（賞金3万円、鬼北町特産品セット1万円相当）、次点者の中から抽選で2名様（鬼北町特産品セット5千円相当）※採用された方には個人通知をします。

その他 作品に関する一切の権利は、鬼北町に帰属します。応募作品は返却しません。

男性料理教室(初心者向け)参加者募集！

日吉保健センター 44-2061

平成19年度日程表

月日	献立例
8月9日(木)	ご飯、味噌汁 他
9月7日(金)	そうめん、和え物 他
10月24日(水)	焼き魚、煮物 他
11月21日(水)	丼、天ぷら、すまし汁 他
12月20日(木)	鍋物、ケーキ 他

内容 調理実習、講話、血圧測定
場所 日吉保健センター
時間 10時～13時
材料代 1人400円/回
申込先 日吉保健センター



ますので下記のとおり手続きを行ってください。

持参するもの

①印鑑、②保険証(老人医療受給者証)、③過去1年間に入院日数が90日を越えている場合は入院時の領収書

申請場所

役場町民課保険年金係または日吉支所総務係

緊急地震速報について

総務課 内線235

「緊急地震速報」は、震源に近い観測点で地震を検知し、直ちに震源や地震の規模(マグニチュード)、各地の震度などを推定し、大きな揺れが迫っていることをお知らせする情報です。この情報を聞いて、大きな揺れが始まる前に即時の防災行動をとるにより、地震被害の軽減が期待されます。

しかし、緊急地震速報は、情報の提供(報知)から大きな揺れ(震動)が到達するまでの時間は、長い場合でも「数十秒程度」であり、以下の留意が必要です。

①震源に近いところにおける情報の提供(報知)は、主要動(震

動)が到達するまでの時間がごく僅かしかなく、身の安全の確保、回避が間に合わない場合がある

②震源、マグニチュード、震度等の推定の精度が十分でない場合がある(誤差がある場合がある)などの技術的な限界があります。

気象庁は、これらの限界を踏まえて、緊急地震速報が地震被害の軽減に有効に活用されるよう、今年の10月1日に提供(報知)を開始できるように準備を進めています。

※緊急地震速報は、最大震度5弱以上が予想された地震が発生した場合に予想震度4以上の地域を発表するものです。

また、各地の主要動が到達するまでの猶予時間は、発表しません。なお、緊急地震速報の詳細などについては、気象庁ホームページ(<http://www.jma.go.jp>)をご覧ください。

鬼北環境センターからのお知らせ

環境衛生課 内線312

8月15日、鬼北環境センターは休みです。持込みも出来ませんの

でご了承ください。

危険な「名義貸し」に注意しましょう

産業課 内線268

名義貸し被害

「信頼していた販売業者から「迷惑はかけないから、商品を買ったこととして名前を書いて欲しい」と頼まれ、クレジット会社からの確認電話にもハイハイと答えた。数カ月後、クレジット会社から督促が来たので驚いて販売業者に連絡したら倒産していたがどうすれば良いのか。」

また、「友人から「すごく割のいいアルバイトがある。絶対に迷惑がかかることはないから」と言われ、自分名義でクレジットカードをつくり、消費者金融から借り入れたお金とカードを渡し礼金をもらった。後日、消費者金融から督促状が届き、慌てて友人に連絡したが連絡が取れない」といった被害もでていきます。

名義を貸す責任

○名義貸しとは、契約上他人に自分の名前を貸すことであり、名前を貸した人には支払義務が生

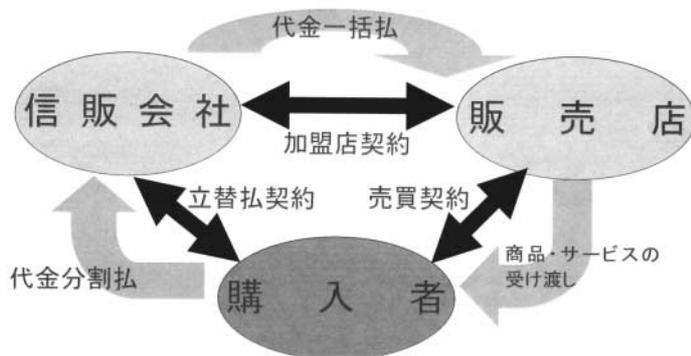
じます。その支払いを自分がするつもりでない以上、人に名前を貸してはいけません。

○知人や友人から「迷惑をかける」と言われても、契約の相手方(クレジット会社、消費者金融業者)は、名義人が支払うと信じて取引をするので、名義を貸すことを承諾した人は責任を問われる危険性があります。

消費生活に関する相談窓口

愛媛県消費生活センター
☎089・925・3700

クレジット契約の仕組み



鬼北町農業委員の交代について

農業委員会事務局 内線261

えひめ南農協と宇和島地方農業共済から推薦されておりました農業委員の交代がありましたのでお知らせします。(敬称略)

えひめ南農協

(旧) 東 秀一 ⇒ (新) 河野 通夫

宇和島地方農業共済

(旧) 久保田恒男 ⇒ (新) 東 秀一

農業委員の担当区域の一部が変更になりましたのでお知らせします。

近永地区

松浦 甚一 牛野川
 宇都宮貴實 北川、水分、成川
 岡村 豊 奈良(水分、成川を除く)
 上本 政尚 永野市、芝、中野川
 高田 辯 近永

好藤地区

河野 通夫 成藤、国遠、清延
 坂本 末光 沢松、内深田
 善家 勝高 東仲、西仲、吉波

愛治地区

渡邊 庫重 大宿、生田(上)
 清家 徳雄 生田(上・夫婦岩、中、下)、清水
 小西 義友 畔屋、西野々

三島地区

杉本 和巳 広見、下大野
 渡邊 吉輝 小松
 芝 茂 延川、久保
 横山 健二 川上

泉地区

東 秀一 出目
 山本 勳 興野々
 谷口 武士 岩谷、上川
 鈴村 直方 小倉

日吉地区

渡辺 博 父野川(上・中)、父野川下(野々谷)
 平野 文雄 父野川下(野々谷除く)
 岡田 信一 上大野
 田野内信明 上鍵山
 城山 正和 下鍵山、日向谷

「ふるさとCM大賞えひめ」作品募集!

総務課 内線235

県内市町のふるさとの魅力を30秒のCMで競い合う「ふるさとCM大賞えひめ」(愛媛朝日テレビ主催)が今年度も開催されます。鬼北町の魅力、自慢できるところをCMで表現してみませんか? 入賞作品は、愛媛朝日テレビで実際にCMとして放送されます。応募要領等詳しくは総務課行政係までお問い合わせください。

青色防犯パトロールの開始について

総務課 内線235

町では、犯罪や事故などを未然に防ぐための防犯パトロールに取り組むため、愛媛県警察本部からの証明を受け、町の公用車に青色回転灯を装備しました。今後、講習を受けた職員によるパトロールを実施し、住民の安全確保と地域による防犯活動推進の呼びかけなどを行います。



平成19年度北宇和高等学校開放講座「夏休みわくわく教室」

参加資格 小中学生、一般参加者
 ※小中学生は、保護者同伴

受講料 無料(材料費は当日徴収)
締切 各講座実施の3日前まで
定員 30名程度

講座内容 下表のとおり



期日	時間	内容
8/ 4(土)	9:00~12:00	メロンパンの製造
8/ 5(日)	13:30~16:30	ヨーグルトの製造
8/ 6(月)	13:30~16:30	納豆の製造
8/ 8(水)	9:00~12:00	クッキーの製造
8/18(土)	9:00~12:00	豆腐の製造

申込方法 電話にて住所、氏名、電話番号をお知らせください。

申込先 愛媛県立北宇和高等学校
 ☎45-1241(内線165) 担当: 富永、中正

区長の交代について

総務課 内線236

興野々区長の交代がありましたのでお知らせします。(敬称略)

(旧) 船田 詩朗 ⇒ (新) 渡邊 嘉則



さまざまな町の問題を紹介しています。皆さんの身近な情報をお知らせください！

▶松野町からの合併申し入れに対応する松浦町長、坂本議会議長



松野町から合併協議の申し入れ

6月22日、松野町の岡武男町長らが鬼北町を訪れ、「あらためて合併協議の場を設けていただくようご検討いただきたい」と松浦町長に合併協議申し入れ書を手渡しました。これに対し、松浦町長は「住民、議会と相談し対応したい」と回答しました。



▶ダンスを楽しむ参加者



せせらぎダンスパーティー

7月8日、日吉スポーツダンス愛好会（代表・青木武司）主催のせせらぎダンスパーティーが、日吉住民センターで開催されました。当日は、町内外から愛好者約80人が参加。音楽に合わせて軽快なステップを披露し、ダンスで交流を深めました。



▶ミッキーのじゃがいも

ミッキーマウスにそっくり！

近永保育所に珍しいじゃがいもがあります。じゃがいもに2つのこぶがあり、形がミッキーマウスにそっくり。保育所の職員が絵の具を使って色を塗ったところ（写真上）、子ども達も大変喜んでいました。

▶施設の説明を受ける児童



泉小学校児童が水道施設見学

7月5日、泉小学校児童が小倉地区にある大藤浄水場を訪れ、水道施設の見学を行いました。町の職員から、水源地の水がどのようにして飲料水として家庭まで届けられるのか、浄水場内の施設を回りながら説明を受けました。



▶AEDを使用する保育士

AED講習会

6月12日、B & G海洋センターでAED講習会が行われ、保育士15人が参加しました。参加者は、鬼北消防署職員や女性消防団員から指導を受けながら、AED（自動体外式除細動器）の使用や水難救助などを実践しました。

▶カヌーを楽しむ児童



わんぱく学級カヌー教室

6月23日、近永公民館主催のカヌー教室があり、近永小学校児童が参加しました。はじめに、B & G海洋センタープールで基本的な乗り方の説明を受けた後、市越池に移動。上手にカヌーを操り、水面を自由自在に進んでいました。

◀気になる審査の結果は？



野外親子クッキングコンテスト

7月1日、成川渓谷キャンプ場で「野外親子クッキングコンテスト」が開催され、町内の親子5組が参加しました。各チームとも趣向を凝らしたオリジナルのカレー料理を完成させ、手の込んだ料理の数々に審査員もしきりに感心していました。

▶関係者によるテープカット



安森洞そうめん流しがオープン

今年で27年目を迎える三島地区の安森洞そうめん流しが、6月24日にオープンしました。洞窟から湧き出る冷水を使った麺つゆ、たくさんの薬味、特製の「香り酢」が好評のこのそうめん流し。当日は、町内外から多くの客が訪れ、今年初めてのそうめんに舌鼓をうっていました。

▶囲碁教室参加者の皆さん



鬼北こども囲碁教室開講式

6月16日、総合福祉センターひまわりでこども囲碁教室の開講式が行われ、小中学生23人が参加しました。来年3月の囲碁大会に向けて、基本的なルールから様々な戦術までを計20回の教室で学んでいきます。

▶種を植える児童



日吉小学校農業体験学習

6月14日、日吉地区のふれあい農園で農業体験学習があり、日吉小学校児童（3年生）が参加しました。児童らは、穀彩村（代表・渡辺正志）の皆さんの指導を受けながら、とうきび、あわ、もちきびの種を植え付けました。

▶熱戦を繰り広げる選手



三島職域レクバレー大会

7月8日、三島小学校で三島職域レクバレー大会が開催されました。当日は農協、役場、郵便局、商工会、学校から6チームが参加し、白熱した試合を展開。バレーボールを通じて、職場間の交流を深めました。

スポーツ大会結果

第3回鬼北町長杯 バドミントン大会

6月10日 鬼北総合公園

【男子ダブルス】

▼1部

優勝 花岡・萩森 (宇和島I B F)
2位 山中・西河 (オリーブ)

▼2部

優勝 石橋・山下 (宇和島I B F)
2位 住田・菊地 (地方局)

▼レクリエーションの部

優勝 中山・亀川 (ウーガ山口)
2位 松山・中越 (椿原高校)

【女子ダブルス】

▼1部

優勝 伊井・村上 (宇和島I B F)
2位 武田・山内 (広見バドC)

▼2部

優勝 喜多・石川 (広見バドC)
2位 河添・大平 (広見バドC)

▼レクリエーションの部

優勝 松下・矢内 (ウーガ山口)
2位 花岡・大野 (宇和島I B F)

【混合ダブルス】

▼1部

優勝 萩森・村上 (宇和島I B F)
2位 沖田・武田 (広見バドC)

▼2部

優勝 内川・藤原 (宇和島I B F)
2位 石橋・細川 (宇和島I B F)

▼レクリエーションの部

優勝 門田・門田 (宇和島I B F)
2位 豊田・梶田 (ウーガ山口)

第2回宇和島市・北宇和郡 中学校総合体育大会

6月19日 宇和島市総合運動公園他

【陸上競技】

◎=大会新

▼男子1年100m

3位 二宮 稜 (広見中)
記録 13秒33

4位 藤田 亮 (広見中)
記録 13秒35

▼男子3年100m

2位 葛本 一利 (日吉中)
記録 12秒01

4位 浅野 真矢 (広見中)
記録 12秒51

▼男子共通400m

3位 瀧谷 翔平 (広見中)
記録 57秒37

▼男子1年1500m

3位 宮崎 光流 (広見中)
記録 ◎4分48秒85

▼男子共通走り幅跳び

2位 小越 和茂 (広見中)
記録 5m43

▼男子400mリレー

3位 広見中学校 (浅野真矢・渡
邊直樹・小越和茂・芝雄汰)
記録 49秒11

▼女子1年100m

3位 阿部 沙季 (広見中)
記録 14秒61

▼女子3年1500m

3位 林 佳穂里 (広見中)
記録 5分12秒46

▼女子共通走り幅跳び

4位 松浦 和希 (広見中)
記録 4m44

▼女子共通走り高跳び

2位 二宮瀬莉奈 (広見中)
記録 1m35

▼女子400mリレー

4位 広見中学校 (松浦和希・二
宮瀬莉奈・音地夕葵・水野
夏季)
記録 56秒81

【水泳競技】

◎=大会新

▼男子50m自由形

1位 中田 廉 (広見中)
記録 28秒1

3位 長山 温尚 (広見中)
記録 29秒6

▼男子100m自由形

3位 中田 廉 (広見中)
記録 ◎1分01秒9

▼男子100m背泳ぎ

2位 長山 温尚 (広見中)
記録 1分16秒1

▼女子100m平泳ぎ

2位 細川 香澄 (広見中)
記録 1分34秒0

【相撲】

▼団体戦

3位 広見中学校
4位 日吉中学校

▼個人戦

6位 松崎 諒真 (広見中)
8位 湯上 良太 (広見中)

第3回鬼北町ナイター ソフトボール大会(第1節)

5月8日～ 鬼北総合公園

▼Aブロック

優勝 山本建設(6勝1敗)
2位 出目クラブ(5勝1敗1分)
3位 西部ソフトクラブ(5勝2敗)
4位 鬼北ドリーム(4勝2敗1分)
5位 F1(4勝3敗)
6位 西部ナイトクラブ(2勝5敗)
7位 本町苦楽部(6敗1分)★
8位 広見友愛(6敗1分)★

▼Bブロック

優勝 モンリアンショップ(5勝2敗)☆
2位 よしふじ(5勝2敗)☆
3位 サムライ(5勝2敗)
4位 アンドリュウ(4勝3敗)
5位 ファイターズ(4勝3敗)
6位 フレンズかまつか(3勝4敗)
7位 風林火山(1勝6敗)★
8位 ドンパッチ(1勝6敗)★

▼Cブロック

優勝 獅子連合(6勝1敗)☆
2位 生田オールド(6勝1敗)☆
3位 ビックス(5勝3敗)
4位 龍王クラブ(3勝4敗)
5位 F1.Z(3勝4敗)
6位 鬼北実年(2勝5敗)
7位 三島ウイングス(2勝6敗)
8位 三島どんこ(1勝6敗)

☆=次節昇格、★=次節降格



おとな（青壮年）の健康づくり

鬼北町では、一人ひとりの健康づくりのために、住民代表、各種団体の代表、行政が一体となって話し合いを進め「鬼北町健康増進計画「元気にでちこんか健康鬼北21」」を策定しました。今回はおとな（青壮年）の健康づくりについて掲載します。4つの大目標、

1・バランスのとれた食生活

重点目標

- ・主食・主菜・副菜をそろえてとろう
- ・朝食を毎日とろう
- ・旬の野菜を食べよう
- ・楽しい食事をしよう

個人や家族でできること

- ・食べ物の選び方を身につけよう
- ・早起きをしよう
- ・毎食野菜を食べよう
- ・家族団らんの食事をしよう
- ・畑を耕し野菜をつくろう

地域でできること

- ・旬の野菜を使ったメニューを広めよう
- ・野菜の作り方について学ぶ機会をつくろう
- ・世代間交流を通じて、食の大切さについて学ぶ機会をつくろう

行政でできること

- ・出前講座により食の大切さについて学ぶ機会をつくります
- ・地元の旬の野菜の活用を図ります
- ・食生活改善推進協議会の支援体制を強化します
- ・野菜の作り方、休耕田の情報提供を行います。

2・体力をつける

重点目標

- ・まず身体を動かしてみよう
- ・運動習慣をつけよう
- ・いつまでも自分の足で歩こう

個人や家族でできること

- ・運動が継続できるように仲間をつくろう
- ・自分にあった運動を続けよう
- ・まめに身体を動かそう
- ・運動教室やイベントに進んで参加しよう

地域でできること

- ・声をかけあい、仲間を誘い合おう
- ・ウォーキングマップを作成し、広めよう
- ・運動教室などの行事を開催しよう

行政でできること

- ・出前講座による指導者派遣をします
- ・ウォーキング大会を開催します
- ・運動推進リーダーを育成します
- ・運動増進施設の整備と活用を図ります
- ・運動サークル等の情報提供を行います

3・病気を予防する

重点目標

- ・生活習慣改善のために健康チェックをしよう
- ・自分の歯を点検しよう
- ・防煙、分煙、禁煙支援を進めよう
- ・無理に飲まない、飲ませない

個人や家族でできること

- ・年に1回は健診を受けよう
- ・正しいブラッシング方法を身に付けよう
- ・年に1回は歯科検診を受けよう
- ・たばこは吸わない人の前で吸わないようにしましょう

地域でできること

- ・誘い合って健診を受けよう
- ・家庭や学校での歯みがきの習慣をつけよう
- ・会合ではたばこを吸わないようにしよう
- ・お酒は人に無理に勧めないようにしましょう

行政でできること

- ・健康づくりの情報提供や出前講座を行います
- ・受けやすい健診体制をつくります
- ・歯科保健指導が受けられる機会をつくります
- ・禁煙に関する情報提供、禁煙支援を行います
- ・分煙、禁煙環境を整えます

4・休養・こころの健康

重点目標

- ・ストレスと上手につきあおう
- ・十分な睡眠、休養をとろう
- ・人と人とのふれあいはあかさつから

個人や家族でできること

- ・まずは家族から朝のあいさつをしよう
- ・自分にあった趣味をみつけよう
- ・私流ストレス解消法をみつけよう
- ・疲れを感じたら、身体を休めよう

地域でできること

- ・いつ、どこで会っても一声から
- ・地域行事に誘い合って参加し、人の輪を広げよう
- ・地域の活動を盛り上げよう

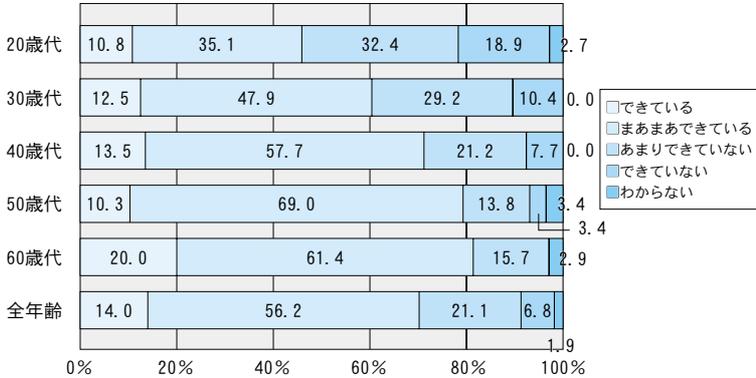
行政でできること

- ・こころの健康に関する正しい知識・情報を普及啓発します
- ・各種健康教室等を通じて、仲間づくりを支援します

《バランスのとれた食生活》

《食卓に「主食・主菜・副菜」をそろえた食事をしている（できている、まあまあできている）人の割合

現状 70.2% → 目標 増加させる

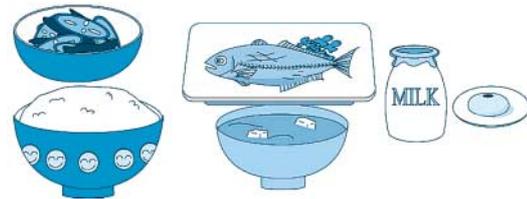


反対に「あまりできていない」「できていない」人の割合は、若い世代ほど、多くみられる傾向にあります。

20歳代51.3%
30歳代39.6%

「主食・主菜・副菜」をそろえ、やっぱり「早寝・早起き・朝ごはん」が大切！

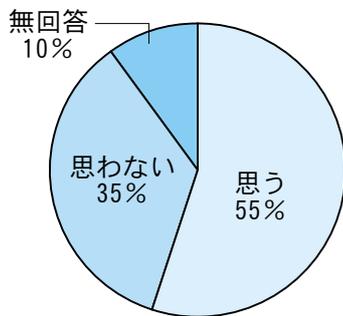
主食〈エネルギーの供給源〉
主菜〈元気な体をつくる〉
副菜〈体の調子を整える〉
その他〈季節感や風味で献立に潤いをもたらす〉



《体力をつける》

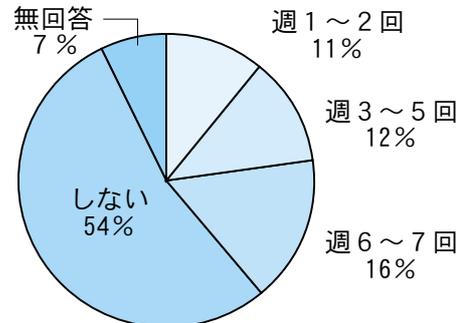
運動不足だと思っている人の割合

現状 55% → 目標 減少させる



定期的に（週3回以上）運動をしている人の割合

現状 28% → 目標 増加させる

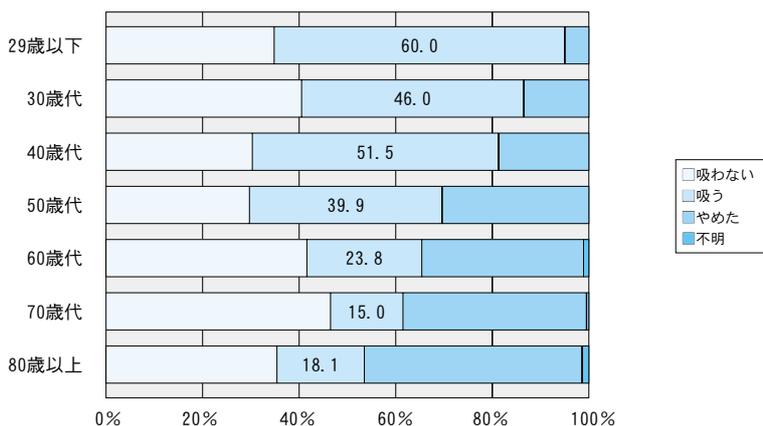


《病気を予防する》

たばこー基本健康診査受診者喫煙状況

現状 男性（29歳以下） たばこを吸う60.0%
男性（平均） たばこを吸う24.8%

目標 減少させる



資料：H18年鬼北町基本健康診査集計

キャラクターの名前募集！

平成18年8月に町広報誌、ホームページでキャラクター・標語の募集をし、全国各地から、また町内中学生にも協力していただき、たくさんの応募がありました。(キャラクター99点、標語78点) その中から次の作品が選ばれ、今後の健康づくり活動等保健行政に活用していきます。

今回、その採用キャラクターの名前を、広く皆さんから募集したいと思います。応募要領は下記のとおりです。ふるってご応募ください。

わたしに名前をつけてネ！
たくさんのご応募を待っています。



鬼北町の「北」の文字と鬼を基調とした可愛く、健康的なキャラクター。赤は明るく、元気で、健康的な鬼北町をイメージ。シンプルで親しみやすく、多くの人に長く愛されるデザイン。

工藤和久さん
(青森県弘前市) の作品

- 応募内容** キャラクターの名前
自作の未発表作品とします。
- 応募期間** 8月1日～8月31日
- 応募用紙・応募箱** 町民課、保健福祉課、総合福祉センターひまわり、日吉支所、各公民館の窓口にあります。応募用紙は鬼北町ホームページからもダウンロードできます。
- 応募方法** 応募用紙に必要事項を記入の上、応募箱に入れてください。
- 決定方法** 推進会議(町保健福祉課、推進委員で構成)で協議し決定します。
*採用された方には、5,000円相当の記念品、佳作には1,000円相当の記念品をさしあげます。結果は広報誌上に掲載します。採用の方には個人通知をします。
*採用 1点、佳作 2点
- その他** 採用作品に関する一切の権利は、鬼北町に帰属するものとします。応募作品は返却いたしません。
- 問い合わせ先** 保健福祉課 ☎45-1111内線621

佳作キャラクターと標語の紹介をします

《キャラクター佳作》・・・応募作品をパソコンでデザイン化しました		
佳作 2点	「鬼北のゆかいな仲間たち」 中平裕巳さん(鬼北町)の作品	「鬼北マン」 佐竹玲奈さん(鬼北町)の作品
		
《標語》		
優秀作品	体ほくほく 心ほくほく 鬼北町	小西 柊子さん(鬼北町)
佳作 2点	みんないきいき ほくほくのえがお	菊澤里佳子さん(鬼北町)
	鬼北に広がれ 健康の輪	葛川 雄太さん(鬼北町)

おじいちゃん、おばあちゃんといっしょ

清水保育所



お孫さん

しみず
清水
たける
健くん
よう
陽くん

おじいちゃん

しみず ひでお
清水日出男さん

兄弟仲良く元気に、だれからも好かれる人になってください！



お孫さん

いけだ なつみ
池田 捺実ちゃん
あゆみちゃん

おばあちゃん

まつざき ちずこ
松崎千鶴子さん

心の優しい子に育ててください！

受賞おめでとうございます

鬼北町食生活改善推進協議会は、「私達の健康は私達の手で」を合言葉にヘルスメイトとして地域に根ざした食生活改善に関する活動をしています。町行事への参加協力、親子料理の実施等食育の推進、生活習慣病予防のための研修や健康づくり推進活動等行っています。

今回、会長の山下一子さんが、長年の功績により栄養改善事業功労者として県知事表彰を受賞され、また、好藤支部が県会長表彰を受賞されました。今後の更なる活躍を期待します。

愛媛県知事表彰(栄養改善事業功労者)



山下 一子さん (内深田)

愛媛県食生活改善推進連絡協議会会長表彰



鬼北町食生活改善推進協議会好藤支部

ひよひ川柳会

お茶干した留守に無念の俄雨
 父さんの乾いた野良着塩を吹き
 感激の嬉し涙はすぐ乾く
 ランドセルへやさしくマナー教え込む
 都合つけわざわざ来たに友は留守
 不都合は避けて解決先送り
 なにごとも母の都合を先に聞く
 老いるほど時間の都合つくゆとり
 お茶摘みもやれやれ雨で朝寝坊
 やれやれと畦でいっぶくする野良着
 お田植えが済んでやれやれ張り藁
 花嫁が決まりやれやれあと孫
 うち明けてやれやれこれで眠れそう
 やれやれと宵に喉越す酒の味
 やれやれと老いのいちにち無事暮れる
 ナースキャップ外しやれやれ夜勤明け

西田 正念
 山本 雅之
 栗木 一郎
 柳本 勝美
 川添 忠昭
 松岡 正志
 宮本ヨリヲ
 上田タケミ
 宇津本アヤ子
 大野モモエ
 熊本 中心
 芝 智恵子
 渡辺 光男
 林 久義
 小越 安隆
 清家 厚美

近永愛児園竹の子山柳会

おすもうでもだちをおすかつちやった
 ラジカセのボタンをおしたどうしよう
 つくしんぼ地面を押ししてせのびする
 ボタンおすひとさしゆびでボランティ
 心からエールをおくる応援歌
 ばっちりとクラスのみんなほめられる
 ばっちりねいつもえがおでいたいんだ
 キノコ雲たくさん命うばったよ
 雨雲のあとに七色おくりもの
 夜の空月の光で映える雲
 もくもくとくもがまわるよたのしそ
 飛行機が雲の海へとダイビング
 つかれたらあしをにぎってああくさい
 名札にはいろんな出会いつまってる
 手をにぎるともだちにぎるあつたかい
 甲子園負けたら土をにぎりしめ

小1 桜田 博耶
 小2 宮川 直輝
 中1 植木 真弓
 小5 清原 彩香
 高3 永濱 直樹
 小6 鳥生 祐衣
 小3 山口はると
 小6 澁谷 尚紀
 中1 榎 美鈴
 高3 篠原 りさ
 小3 井関恵利子
 中3 徳山 優也
 中1 上田 洸士
 高2 加形美由記
 小3 澁谷 裕紀
 小5 梶田 拓也

大きくなったら

日吉小学校

多くの将来の夢は、ゲームや
 ロケマシーンになることとす。
 理由は、ゲームが好きだし
 一度、自分だけのゲームを作
 しみたいからです。ゲームの所
 分は、音や絵や、いろいろな
 こと、そのゲームが成功したら
 みんなに楽しんでもらえるよ
 り、ゲームも作ってみたいで
 す。



将来の夢
 6年 津路 健一郎

多くの将来の夢は、画家で
 す。理由は、絵はうまいし、
 その絵も、将来、うまいも
 うまい、いろいろな色、うまい
 絵の、いろいろな色、うまい
 絵の、いろいろな色、うまい
 絵の、いろいろな色、うまい
 絵の、いろいろな色、うまい



将来の夢
 6年 上田 光

私の将来の夢は、保育士にな
 る事です。私は、二才や三才の
 子が好きなので、保育士になりた
 いと思いましたが、保育士
 は、体力もいるし、ピアノもひ
 けないといけないので、ピアノ
 をもともと練習して、体力も今か
 らつけておきたいです。
 みんなに好かれる、楽しくて
 やさしい、保育士になりたいです。



将来の夢
 6年 山本 愛菜

私の将来の夢は、管理栄養士
 になることです。
 栄養学論の先生が、受検具や
 いろいろな地方の郷土料理を給
 食に出してくださりました。
 どれもおいしくて、美味いも
 うました。みんなの栄養ハラッ
 スを考えた、カロリを計算
 したりする、大変なけれど、人
 びて、夢をかなえたいです。



将来の夢
 6年 赤松 七好

イベント

愛媛県国民保護フォーラム

日時 8月6日(月)13時30分～
場所 松山市道後町2-5-1愛媛県県民文化会館
内容 基調講演、パネルディスカッション
問い合わせ先 愛媛県環境部危機管理課 ☎089-912-2319

鬼北分場参観デー

日時 8月29日(水)9時～16時
場所 鬼北町興野々1880 愛媛県立果樹試験場鬼北分場
テーマ 「中山間地域の果樹栽培振興のためにー鬼北分場50年の歩みと成果ー」
内容 室内展示、夏季剪定講習会、研究ほ場公開など
問い合わせ先 愛媛県立果樹試験場鬼北分場 ☎45-0204

お知らせ

労働保険料の納期限

8月31日(金)は、労働保険(労災保険・雇用保険)料の第2期分の納期限となっています。関係事業主の皆様へは、8月20日頃に納付書をお届けしますの

で、最寄りの金融機関での納付をお願いします。

問い合わせ先 愛媛労働局労働保険徴収室 ☎089-935-5202

国民生活金融公庫 融資制度のご案内

■新規開業ローン

新たに事業を始める方を対象とした融資制度です。すでに創業された方(創業よりおおむね5年以内)でもご利用いただけます。また、「創業の手引き」や「創業事例集」など、創業をお考えの方向けの参考資料もご用意しています。

ご融資額 7,200万円以内

ご返済期間 運転資金5年以内、設備資金15年以内

利率 年2.70% (6月13日現在)

■国の教育ローン

高校、大学、専修学校、各種学校に入学・在学する費用を対象とした融資制度で、これまで全国で360万人以上の方々にご利用いただいています。入学金、授業料、アパートの家賃・敷金等、入学・在学に必要な資金にご利用いただけます。入学費用については、合格発表前でもお申し込みできます。

ご融資額 学生・生徒お1人につき200万円以内

ご返済期間 10年以内(在学期間内で元金返済据置が可能)

利率 年2.50% (6月13日)

問い合わせ先 国民生活金融公庫宇和島支店 ☎22-4766

バスに乗ってみませんか？

四国の乗合バスの利用者は、ピーク時に比べて14%にまで減少しています。バスは高齢者や子ども、お身体の不自由な方など、車の運転が困難な方々にとってなくてはならない交通手段です。皆さんが利用すればするほど、バスの便数や路線が増えてどんどん便利になっていきます。

マイカーは確かに便利ですが、過度のマイカー利用は渋滞、交通事故多発の原因になります。また、運輸部門のCO2排出量の約5割をマイカーが占め、1日わずか10分間車の使用を控えるだけで、年間約600kgのCO2削減に貢献できるのです。路線の確保、CO2削減のため、積極的なバスの利用をお願いします。

問い合わせ先 四国運輸局自動車交通部旅客課 ☎087-835-6363



街角ギャラリー「なんでも館」案内板

■ 7月17日(火)～8月5日(日)

松下 啓脩

「写真・短歌展(おもいで)」

■ 8月7日(火)～8月26日(日)

芝幸子・きほく川柳展

「写真・川柳展」

■ 8月28日(火)～9月16日(日)

池田 晴美

「水墨画・盆栽展」

開館時間 10時～13時、14時～18時

場所 近永南町バス停前

入館料 無料

問い合わせ先 鬼北町商工会 ☎45-0813

「ぬれ手に電気」は危険がいっぱい！



ぬれた手で、ソケット、スイッチやプラグなどに触れると、感電する恐れがあります。電気は湿気の多い場所やぬれたところは通りやすく、大変危険です。炊事していて電気器具を扱うときは、「必ず乾いたタオルで手をよく拭いてから…」是非こんな習慣をつけましょう。

問い合わせ先 財団法人四国電気保安協会宇和島事業所 ☎25-5817

くらしの情報

募 集

平成19年度 愛媛県警察官

受験資格 17歳以上30歳未満の者（大学卒業者または大学卒業見込みの者を除く）※年齢は平成19年4月1日現在

受付期間 8月22日～9月10日

1次試験日 10月14日(日)

問い合わせ先 愛媛県警察本部警務課 ☎089-934-0110

自 衛 官

■10月採用2等海・空士(男子)

受験資格 18歳以上27歳未満

1次試験日 9月2日(日)

受付期間 7月13日～8月31日

■2等陸・海・空士(男子・女子)、一般曹候補生

受験資格 18歳以上27歳未満の者

受付期間 8月1日～9月7日

1次試験日 9月17日(月)

※2等陸・海・空士と一般曹候補生の2種目を受験することができます。

■航空学生

受験資格 高卒(見込み含む)

21歳未満の者

受付期間 8月1日～9月7日

1次試験日 9月22日(土)

■看護学生

受験資格 高卒(見込み含む)

24歳未満の者

受付期間 9月7日～9月28日

1次試験日 10月14日(日)

■防衛大学校学生(一般)

受験資格 高卒(見込み含む)

21歳未満の者

受付期間 9月7日～9月28日

1次試験日 11月10日(土)・11日(日)

■防衛大学校学生(推薦)

受験資格 高卒(見込み含む)

21歳未満の者

受付期間 9月5日～9月7日

1次試験日 9月23日(日)・24日(月)

■防衛医科大学校学生

受験資格 高卒(見込み含む)

21歳未満の者

受付期間 9月7日～9月28日

1次試験日 11月3日(土)・4日(日)

問い合わせ先 自衛隊宇和島地域事務所 ☎32-4074

平成19年度危険物取扱者 試験(後期)・準備講習会

■試験

日時 10月28日(日)10時～

場所 県立吉田高等学校 ほか

願書受付 8月27日～9月10日

受験料 甲種5,000円

乙種3,400円

丙種2,700円

■準備講習会

日時 9月28日(金)～9月29日(土)の2日間 9時～16時

場所 宇和島地区広域事務組合消防本部4階大会議室

受講料 会員 6,300円

非会員8,800円

テキスト代 法令1,300円、実務1,300円、問題集1,300円

問い合わせ先 宇和島地区危険物安全協会事務局 ☎22-7501

第5回えひめアピリンピック (障害者技能競技大会)

日時 11月11日(日)10時30分～

場所 松山市西垣生町2184 独立行政法人雇用・能力開発機構愛媛センター

競技種目 文書作成、表計算、箱折、喫茶サービス

参加資格 身体障害者手帳または療育手帳(または判定書)および精神障害者保健福祉手帳を所持する者、平成19年4月1日現在で満15歳以上の者

募集期間 7月20日～9月10日

参加費 無料

問い合わせ先 社団法人愛媛高齢・障害者雇用支援協会 ☎089-943-6622

広報クイズ

今月の賞品は 図書券(500円分)です!

広報きほく8月号の記事の中から問題を出しますので、広報をよく読んでクイズに挑戦してください! 全ての問題に正解した人の中から、抽選で3人に賞品を贈ります。

【問題1】 6月1日現在、鬼北町で結成されている自主防災組織はいくつ? ①19 ②20 ③21

【問題2】 鬼北町農業委員の人数は? ①24人 ②25人 ③26人

【問題3】 町の防犯パトロールカーの回転灯の色は何色? ①黄色 ②赤色 ③青色

応募方法 住所、氏名、電話番号、答え(記入例:問題1-③、問題2-①、問題3-②)、広報に対する感想・要望を書いて、ハガキ・e-mail・FAXのいずれかで応募してください。

応募先 〒798-1395 鬼北町大字近永800番地1 鬼北町役場総務課「広報クイズ」係

e-mail webmaster@town.kihoku.ehime.jp FAX45-1119

締切 平成19年8月17日(金)必着 ※当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

ま ち の う ご き

人口 6月30日現在（ ）は前月比

総 数	12,497 人	(-18)
男 性	5,827 人	(-5)
女 性	6,670 人	(-13)
世帯数	5,145 世帯	(-6)

ご寄付お礼

ひろみ奈良の里へ

▼こでまりの会▼好藤小学校児童

近永愛児園へ

▼日本基督教団近永協会▼片岡潤子さん(大洲市)

近永乳児院へ

▼日本基督教団近永協会▼ヒロミスタジオ▼高木美容室

鬼北町社会福祉協議会へ

▼芝明さん(奈良)▼谷口善一さん(上川)▼上甲典広さん(下大野)▼藤堂富子さん(近永)▼山崎美佐子さん(延川)▼森中正道さん(近永)▼渡邊秀伸さん(大宿)

◎歩行補助具(手押車など)の寄付

▼藤岡利光さん(中野川)▼清家光夫さん(清延)

▼林守さん(小倉)▼音地安美さん(延川)

お詫びと訂正

広報きほく7月号の町民カレンダー(P19)に誤りがありました。お詫びの上、訂正いたします。

7月14日 古紙回収

(誤) 近永 → (正) 泉

7月28日 古紙回収

(誤) 好藤・愛治 → (正) 三島・日吉



今月の表紙

小松保育所プール開き

7月2日から5日にかけて、町内の保育所でプール開きが行われました。プール開きを心待ちにしていた園児は、ボールを使ったゲームなどを行い、楽しいひと時を過ごしました。



8月町民カレンダー

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
			㊦19時～21時	㊦	㊦近永・泉 ■親子教室10時～	㊦13時～17時
5	6	7	8	9	10	11
■広見川上り駅伝大会10時～ ■上大野川まつり10時～			㊦19時～21時	㊦ ㊦日吉	㊦好藤・愛治・三島	㊦近永 ㊦13時～17時
12	13	14	15	16	17	18
	■近永地区19時30分～、好藤地区、愛治地区納涼大会19時～	■泉地区納涼大会19時～ ■武左衛門ふる里まつり17時15分～	■三島地区納涼大会19時～	㊦	㊦近永・泉	㊦13時～17時
19	20	21	22	23	24	25
■町PTA連合会レクバレー大会8時30分～	㊦広見10時～ 日吉9時～		㊦19時～21時	㊦ ㊦日吉	㊦好藤・愛治・三島 ■六地藏奉納相撲大会16時～	㊦好藤・愛治 ㊦13時～17時
26	27	28	29	30	31	
			㊦19時～21時	㊦		

㊦=犬・ねこ引取日（環境衛生課・愛治・三島連絡所・日吉支所）㊦=ペットボトル回収日
 ㊦=古紙・ダンボール回収日 ㊦=クリスの英会話教室（中央公民館視聴覚室）
 ㊦=人権・心配ごと・行政相談（広見地区：鬼北総合福祉センター／日吉地区：日吉住民センター）
 教=教育相談電話☎20-6010

休日当番医

掲載後、変更になる場合があります。
 最新の情報は保健福祉課へお問い合わせください。

■ 8月5日（日）		■ 8月19日（日）	
二宮整形外科	☎25-8600	小川クリニック	☎23-3599
わたなべハートクリニック	☎25-1717	山口内科胃腸科	☎22-0400
やくしじこどもクリニック	☎24-1386	こおり小児科	☎24-5633
ふじいし医院	☎58-4901	岩村外科胃腸科	☎52-3111
■ 8月12日（日）		■ 8月26日（日）	
加藤整形外科病院	☎22-7111	上甲外科麻酔科	☎25-5811
くきた内科クリニック	☎26-2260	沖循環器内科医院	☎25-3335
山下小児科	☎23-0055	こばやし小児科	☎23-1150
松崎クリニック	☎58-4828	鈴木外科	☎52-0104

保健だより

健康診断	
● 8月22日（水）・23日（木）	愛治公民館 7:30～
● 8月30日（木）	下本村集会所 9:30～ 上大野集会所 13:00～
● 8月31日（金）	日吉生活改善センター 7:30～
心の健康相談日	
● 8月21日（火）	わかば作業所 10:00～14:00



きほく人

Vol.3



日吉ペタンク協会

平成6年結成。会員40名。ペタンクの普及を図るとともに、県外の大会等にも積極的に参加。数々の大会で好成績を収めている。

日吉地区がペタンクに約13年前、全国的に盛んになり始めた頃、当時の日吉村体育指導員が、日吉村に軽スポーツを取り入れようと、ペタンクの盛んな高知県を視察し、日吉に持ち帰ったことが、日吉ペタンク協会の熱心な活動により広がりをみせ、日吉地区のペタンク愛好者は100人を超えた。

「子どもから高齢者まで一緒に楽しめるスポーツ」とペタンクの魅力を語る会長の大森時政さん。日吉ペタンク協会に所属している会員も30歳代から70歳代まで幅広く、男性・女性を問わず気軽に楽しんでる。

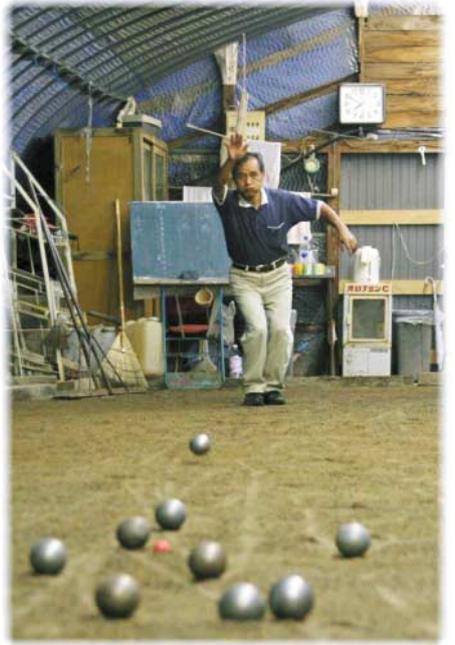
練習日は火、木、土の週3回。午後7時30分から約2時間半、父野川にある練習場で汗を流す。練習場は、会員の井上征廣さんの土地に建てたビル。練習ハウスのペタンク協会が練習用にと約10年前に建てたもので、雨天時や冬場でも練習が可能となり、一年中ペタンクが打ち込める環境が整った。

練習は、3人ずつにわかれてチームを編成し、

試合形式で行われる。「ビュット」と呼ばれるボールを順番に投げつけていき、最終的にビュットに最も近いボールのチームが得点が入る。シンプルなゲームだが、敵のボールをはいたり、味方のボールに当たってビュットに近づけたりと、状況に応じて戦略を立てることが重要で、試合を有利に進めるためには正確な投球が欠かせない。「簡単に見えるが、やればやるほど難しく、奥が深い。だからこそ、飽きることもなく、長く続けられる」と笑顔で話す会員の皆さん。

現在、会員の多くが普及指導員の資格を取得し、講習会を開くなど、普及活動にも力をいれる。

「ペタンクの楽しさを一人でも多くの人に知って



▲手前の赤い球がビュット。上級者はほぼ狙い通りの位置に投球できる。

もらいたい。まずは鬼北町全体にペタンクを広めることが目標。

結成から13年。熱心な練習により、県内外の数々の大会で入賞するなど、いまや全国上位の実力を持つまでになった。

特に、毎年開催される全国選手権大会には、愛媛県代表として10年連続出場しており、昨年は女性の部で2位と3位、男性の部で9位と見事な成績を収めた。今年の大会ではもちろん「全国制覇」を狙う。優勝してフランスで開催される世界大会へ。会員の視線はもうひとつ上の舞台へと向けられている。

まずは、10月に開催される全国選手権大会。世界大会への切符をかけて日吉ペタンク協会の挑戦が始まる。